

# 社会を知る、自分を知る、 未来を仲間とつくる!

Nたま23期生  
参加者  
募集!!



私にできる  
社会貢献って  
何だろう

平和って  
誰がつくって  
いるの?

Nたま22期生(2025年度)修了生 **三浦 果子さん** 大学生

Nたまを通してたくさんの素敵な出会いがありました。NGOで働く際に役立つ知識や経験を得られただけでなく、多様な考え方や価値観を知り、自分の生き方を改めて考えるきっかけになりました。

モヤモヤを語る  
仲間がほしい!!



平和や人権などの社会課題に向き合い、どんな社会をめざし、誰と共に歩むのかを考える実践型講座

## 要予約 無料説明会 詳細は裏面へ

- 第1回 6/17(水) 20:00~21:30 会場:オンライン(Zoom)
- 第2回 6/21(日) 10:00~11:30 会場:オンライン(Zoom)
- 第3回 6/27(土) 10:00~12:00 会場:なごや人権啓発センター

●上記日程以外に、個別相談会も実施  
6/13(土)・6/24(水)・6/29(月)

●申込締切  
各開催日の前日18時まで ※定員になり次第、締切

- 対象 社会課題に関心があり、何かを始めてみたい方  
NGO/NPOの現場をのぞいてみたい方  
NGOに就職・転職、副業として関わってみたい方 ※年代、経験、属性は一切問いません。
- 開講期間 2026年7月25日(土)入学式~2027年2月6日(土)修了式
- 開催場所 名古屋市中心部およびオンライン(Zoom)  
※オンライン開催は、名古屋NGOセンターにてご参加いただくこともできます。
- 定員 16名 ※応募資格は特にありません。
- 申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXまたはウェブフォームにて、お申込みください。  
※申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ウェブサイト【<https://nangoc.org/ntama/>】からもダウンロードいただけます。
- 申込み先 (特活)名古屋NGOセンター  
〒460-0004 名古屋市中区新栄町二丁目3番地 YWCAビル7F  
TEL&FAX: 052-228-8109 | 電話受付時間: 火~金13:00~17:00  
E-MAIL: n-tama@nangoc.org  
URL: <https://nangoc.org/ntama/>
- 申込締切 2026年7月2日(木) 必着  
※書類選考の後、面談(7/10(金)17:00~21:00、7/11(土)9:00~17:00のうち20分程度)があります。
- 主催: (特活)名古屋NGOセンター
- 協力(予定含む): Nたま修了生、Nたまサポーター(個人・組織)の皆さま、岡谷鋼機(株)、連合愛知、中部地域のNGO/企業/団体



【講座申込みフォーム】

### NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で23回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれています。



Nたま  
23期生

## Nたまで一步踏み出そう!

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのかわ、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

「Nたま」は、単なる知識の習得にとどまらない学びの場です。本研修はNGOへの就職を保証するものではありませんが、歴代の多くの修了生が実際にNGO/NPOでキャリアを築いてきました。その理由は、研修を受けていく中で自分を変える力を身に付けたからです。世界と自分との接点を再認識し、新しい考え方や自らの信念を見出すことで、揺るぎない行動力が備わっていきます。自分の答えを見つけた人は、その答えを軸に強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

●受講料: 98,000円(税込)  
※学生は1万円引

※食事代・交通費・宿泊費は別途必要  
※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5,000円増  
※分割での支払い可(学生のみ)

●インターンシップ(オプション):  
受講料に含む



# 次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ2026

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか?

7月25日(土) 10:00~17:00

## ●Nたま入学式&オリエンテーション講座

10:00~12:00  
入学式

研修生同士が顔を合わせます。  
研修のスケジュールや全体について説明します。

13:00~17:00  
オリエンテーション講座

「Nたま研修半年間の個人目標を立てよう」

進行役: 鉄井宣人さん  
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

8月1日(土) 10:00~12:00

## ●名古屋NGOセンターとは?

場所: 名古屋NGOセンター事務所  
講師: 坂井敏子さん 名古屋NGOセンター職員  
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

2027年1月30日(土) 10:00~17:00

## ●半年間のNたま研修をふりかえって

進行役: 鉄井宣人さん  
名古屋NGOセンター 国際理解・開発教育委員(Nたま7期修了生)  
Nたま研修を振り返って、修了後のビジョンを考えます。

2027年2月6日(土) 12:30~18:30

## ●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。  
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理論編

全4回シリーズで学ぶ！「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(平和、戦争、貧困、人権、ジェンダー、環境など)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

第1回 8月1日(土) 13:15~17:15

NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~

講師:池住義憲さん  
 大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修所(AHI)に17年間勤務。2016年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。



第3回 12月12日(土) 13:00~17:00 オンライン

主流秩序に依存しない生き方 ~自分への視点を見つめなおす~

講師:伊田広行さん 立命館大学 非常勤講師  
 大学でジェンダー論等を担当するかわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。



第2回 9月13日(日) 13:00~17:00 オンライン

飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~

講師:神田浩史さん (特活)東京・垂井 理事  
 アフリカなどでODAの農業開発事業に従事した後、NGOベースで東南アジアなどの地域調査に従事。それらの経験を基に持続可能な社会のあり様を『稔豊』と称し、岐阜県垂井町を基盤に揖斐川流域の循環型社会の再構築に取り組む。



第4回 2027年1月17日(日) 13:00~17:00

参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

講師:伊沢令子さん (特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事  
 大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



実践編

マネジメント能力を高める(全4回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回 9月5日(土) 10:00~17:00

企画づくりとは? ~シミュレーションしてみよう~

講師:後藤美樹さん (特活)外国人へルプライン東海 代表  
 織田元樹さん (特活)ボラみみより情報局 代表理事

第3回 10月31日(土) 10:00~17:00

当事者が抱える課題を分析、活動のブラッシュアップ

グループで取り組みたい課題ごとに問題を分析し、自主企画を実施するにあたって必要なスキル、視点、考え方を学びます。

講師:石井伸弘さん かねる農園 代表 (一社)三河の山里課題解決ファーム 理事



第2回 10月3日(土) 10:00~17:00

自主企画のグループ分け

取り組みたい課題を出し合い、グループ分けをします。

第4回 12月6日(日) 10:00~17:00

実施する活動は賛同を得られるか?

講師:織田元樹さん (特活)ボラみみより情報局 代表理事



進行役、自主企画作りのサポーター



フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

第1回 8月29日(土) 10:00~18:00

海外にルーツをもつ人々を取り巻く日本社会

場所:豊田市、名古屋市  
 コーディネーター:神田すみれさん 多文化ソーシャルワーカー、コミュニティ通訳者(Nたま5期修了生)

愛知県に住む外国籍の方は、ここ20年間で倍になり、2025年6月末時点で、34万人以上が生活されています。生活する上でどのような困りごとがあるのか、当事者や支援者から話を聞きます。



訪問先の「JUNTO」日本語学習支援

第2回 10月10日(土)~12(月・祝)2泊3日

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

場所:岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散  
 協力団体:丹生側川地区里山を楽しむ会 認定NPO法人まちづくりスポット

どのような社会をダレとどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、わたしたちの課題でもあり「地域の課題は世界の課題」と言えます。高山市でのまちづくりの活動を通じて参加型コミュニティ開発を学びます。



住民からのヒアリング

第3回 11月14日(土) 10:00~17:00

国際協力NGOの役割とは? 誰もが変化を起こすことができる「人づくり」

場所:愛知県日進市  
 協力団体:公益財団法人アジア保健研修所(AHI)

誰もが尊重され、健康に暮らせる社会を目指して、自由闊達に学びあう場を提供する国際協力NGOを訪ねます。途上国の具体的な事例をもとに課題を分析することで、問題を構造的に理解し、人びとと私たちの関係についてワークショップで考えます。また、AHIを事例にして国際協力NGOの役割についても学びます。



AHIの活動を聞く

フィールドワークコースリーダー:神田すみれさん 多文化ソーシャルワーカー、コミュニティ通訳者(Nたま5期修了生)



選択セミナー

※開催方法はセミナーごとに異なります。

人権、多文化共生、平和など受講生の興味関心に沿ったテーマのセミナーを紹介。自分が関心あるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※セミナーの参加費は、1講座1,000円まで補助します。残金は自己負担となります。 ※2025年度は60講座でした。過去の講座リストは下記QRコードまたはウェブサイトよりご覧ください。

- 今までのセミナー例
- ・世界食料デー ワークショップ「農業促進×母子の栄養改善」で持続可能な社会へ [金曜18:30-20:30] 主催団体:ハンガリーゼロ愛知事務所



国際協力カレッジ



修了生の声

昨年度の参加者(22期生)は8名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

川村 健太さん Nたま21期生/参加当時:一般企業勤務

「できる」という感覚を体得できた半年間だったと思います。普段感じる社会問題、社会課題、もやもやとしたことに気付き、自己発信型で、行動するためにはどうすればよいのか? 基本的な考え方や態度のヒントを吸収し、仲間と企画できたと思います。



後藤 純さん Nたま22期生/参加当時:一般企業勤務

知識ゼロ、好奇心だけでNたま参加を決めました。Nたままでの半年間は、知らなかったことを知ることができた貴重な時間でした。その経験は今も、自分の選択を考えると時の手がかりになり、修了後は地域の日本語教室にボランティアとして参加しています。



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年1月	2月
オリエンテーション 基礎講座	[7/25] 入学式/目標づくり	[8/1] 名古屋NGOセンターとは?					[1/30] 半年間のNたま研修をふりかえって	[2/6] 修了式
理論編 NGO活動とは何か		[8/1] 第1回 NGOはなぜあるのか	[9/13] 第2回 飢餓を生み出すカラクリ オンライン			[12/12] 第3回 主流秩序に依存しない 生き方 オンライン	[1/17] 第4回 お任せ社会を超えて	
実践編 マネジメント能力を高める			[9/5] 第1回 企画作りとは?	[10/3] 第2回 自主企画のグループ分け [10/31] 第3回 当事者が抱える課題を分析		[12/6] 第4回 実施する活動は賛同を 得られるか?		
フィールドワーク		[8/29] 第1回 外国にルーツを持つ人 たちを取り巻く日本社会		[10/10~12] 第2回 「参加型」コミュニティ 開発を高山で学ぶ	[11/14] 第3回 国際協力NGOの 役割とは?			
選択セミナー	セミナーリストの中から、ご自身で選択し参加していただけます							
インターンシップ(オプション)	インターン先の調整		インターンの実践(期間などは応相談)					

※研修の会場は名古屋市内中心部を予定しています。オンライン開催は、名古屋NGOセンター事務所でご参加いただくこともできます。 ※プログラム等に関する最新情報はウェブサイト【https://nangoc.org/ntama/program/】をご確認ください。

# オプション NGOやフェアトレードショップでのインターンシップ

## 1 認定NPO法人 アイキャン

(名古屋市東区/新栄町駅より徒歩10分)



人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、子どもたちが平和な社会で暮らせるよう、現在は主にフィリピン路上の子どもたちとともに活動をしている。国際理解教育の一環として、日本国内での講演、フェアトレード商品の販売、スタディーツアーの実施等もしている。

☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週2日以上・祝日除く)  
(週1日の場合は応相談)

団体より フェアトレード事業、街頭募金活動、ボランティア対応、イベント企画などを担当していただきます。

## 2 (公財)アジア保健研修所(AHI)

(愛知県日進市/黒笹駅より徒歩15分)



1980年設立。日本を含むアジアの地域で、「誰もが尊重され健康に暮らせる社会」をめざして行動する人を育てるために、学び合う場づくりを行う。地域保健や開発に携わるNGOスタッフ等を対象にしたリーダーシップ研修のほか、学びの実践のサポート、情報配信や報告会など、さらに学び合う機会を提供する。

☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (原則週2日以上・応相談)

団体より アジア各国のNGOスタッフが参加する国際研修の運営補助や、AHIサポーターとの関係づくりの活動の企画・実施サポート等に関わっていただきます。

## 3 (特活)チェルノブイリ救援・中部

(名古屋市中区/鶴舞駅大南病院口より徒歩4分)



チェルノブイリ原発事故被災者支援活動を1990年から開始。被災者への医療保険支援、心の支援としてクリスマスカードキャンペーンを実施している。2022年2月24日ロシア軍のウクライナ侵襲後は、戦禍に見舞われている人々への支援も実施。福島第一原発事故被災地支援として、南相馬市の子ども食堂利用者への支援を行っている。

☒ 月 ☒ 水 ☒ 金 ☒ 土 (週1日以上)

団体より 放射能被害と戦禍に見舞われているウクライナの子も達と、放射能被災地である福島の子も達へ向けた「クリスマスカードキャンペーン」を担当していただきます。

## 4 (公財)名古屋YWCA

(名古屋市中区/栄駅より徒歩2分)



女性が中心となって活動、運営しているNGO。女性、平和、子ども、福祉に関する活動を実施。社会の問題に関心をもち、若い女性のリーダーシップを育成する活動にも力を入れている。外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援は、この地区では単発の存在。いろいろな背景を持つ人が安心して集う場所を目指している。

☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週2日以上)

団体より 多様な活動を行っているため、さまざまな人との出会いがあると思います。会員活動を行うボランティア事業部の中で、運営に関わっていただき、「平和」「女性」に関するプログラムを企画・実施・振り返りまでを行っていただく予定です。

## 5 顔のみえる店～FAIR TRADE 風's

(名古屋市中区/黒川駅より徒歩8分)



中部地方初のフェアトレード専門店から派生した「手仕事+フェアトレード」の店。誰もが大切にされる社会を目指し、国内外で大切に作られた商品(お菓子、コーヒー、刺繍品など)から持続可能な仕事づくりを発信している。店に集まる人、モノの多種多様な関わりから、世界のこと身の回りのことに目を向け学び合う場となっている。

☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週1日以上、オンライン可)

団体より 店舗運営(接客、仕入)営業(納品)広報など希望を聞いた上でお願いします。お客様はじめ店を通じた多様な出会いから楽しく学び、共にフェアトレードの発信ができたら嬉しいです!

## ●インターンシップについて

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。

・期間は7月下旬～2027年2月末(7か月間)の中で224時間を目安としています。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。

<参考> 週4日の場合:1日あたり7時間/2か月間/計32日間/計224時間  
週2日の場合:1日あたり7時間/4か月間/計32日間/計224時間  
または1日あたり4時間/7か月間/計56日間/計224時間

・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。

※各団体の詳しい活動内容は、Nたまウェブサイトからご覧ください。  
【<https://nangoc.org/ntama/program/#program05>】

## 6 ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)

(名古屋市中区/栄駅より徒歩3分)



「からだの飢餓」と「こころの飢餓」この世界に存在する2つの飢餓の撲滅を目指し、アフリカやアジアなどの約15か国で活動。飢餓・貧困に苦しむ地域の住民が、地域の課題を自分事として捉え自主的かつ持続的に地域変革を行っていくことができるように、互いに学びあう人財育成プログラムを通してサポートしている。

☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週2日以上)  
(週1日の場合は応相談)

団体より イベント出展の企画や準備をするボランティアチームのコーディネート、海外の活動の翻訳や記事の作成など、海外の活動を学び伝える業務に携わっていただきます。

## 7 認定NPO法人 アジア車いす交流センター(WAFCA)

(愛知県刈谷市/刈谷駅より徒歩7分)



WAFCAは車いす支援を軸に、タイ・インドネシア・日本の障がい児の自立と生活の質向上を目指す国際協力NGOです。車いす支援、教育支援、バリアフリー化の3つの柱を通して、家族や地域とともに一人ひとりに寄り添いながら包括的な支援を行っている。

☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週2日以上)

団体より 国際理解・障がい理解コンテンツの開発を担当していただきます。多様な人と出会い、国際交流も広がるやりがいのある活動です。

## 8 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

(名古屋市中区/新栄町駅より徒歩8分)



安全な水の確保は貧困から脱する第一歩となる。そのため「水からはじまる自立支援」をキャッチコピーに、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。

☒ 月 ☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週1日以上、オンライン可)

団体より 事業の継続には、日本国内での取り組みが重要です。イベントの運営、翻訳、海外事業のサポート、そして団体を支える事務業務などに携わっていただきます。海外事業やNPO運営について学べる環境です。

## 9 (特活)名古屋NGOセンター

(名古屋市中区/栄駅より徒歩2分)



貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(36団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人財育成などを行っている。様々な人々が頻りに集う場所である。

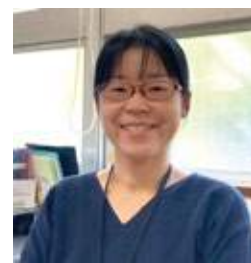
☒ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☒ 金 ☒ 土 (週2日以上)

団体より NGOを対象にした研修、これから国際協力に関わりたい人々向けのイベントなどを担当していただきます。



# 修了生の活躍

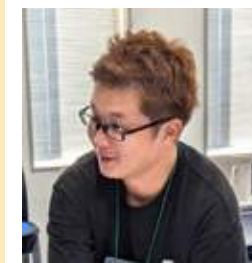
1期生から22期生まで計305人のうち、のべ165人がNGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



わだ さとみさん  
13期生  
(2015年度)

岐阜県高校教員  
国際/日本語担当

2021年から外国につながる生徒が全校生徒の半数を占める岐阜県内公立高校で、校内外連携業務と日本語教育に携わっています。GO(行政)とNGOの両面から社会実感を捉えられるように今後も学び続けていきます。



いちかわ ゆうた  
市川 雄大さん  
20期生  
(2023年度)

JICA海外協力隊  
派遣先:タンザニア

30歳を迎え、「自分が本当に興味のあることに挑戦しよう」と思い、かねてから関心のあったNGOや国際協力の分野に踏み出す第一歩としてNたまに参加しました。Nたまで学んだフィールドワークにおける相手との距離感の取り方や、多様性への理解は、どれも今の活動に大いに生かされています。



きむら ようこ  
木村 容子さん  
17期生  
(2019年度)

名古屋市民活動推進センター 推進員  
(特活)イカオ・アコ 事務局

以前は社会課題から思わず目を背けてしまうところがありました。Nたま修了後、自分なりに課題と関わり続ける基本姿勢ができました。気づけば行動範囲も広がりました。Nたまでの多彩なバックボーンを持つ方々との出会いは、貴重な財産になっています!



しおた まさや  
塩田 真也さん  
19期生  
(2022年度)

認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構  
海外事業担当

Nたまを通して自分がNGOで何がしたいのかが整理できた事で、本格的に国際協力業界へ転職して働き始める事ができました。現在はNたま時代にインターンさせていただいた団体に頑張っています。

ウェブサイトにて、昨年の研修の様子や修了生のその後がご覧いただけます。



【Nたまウェブ】



Nたまは人財育成を通してSDGsに貢献しています。



要予約

## 無料説明会

無料説明会や個別相談会では、ウェブサイトやチラシには掲載していない情報をお伝えいたします! 説明会のゲストについては、決まり次第、ウェブサイトに掲載いたします。



【説明会詳細】

### 日時・会場

第1回:6/17(水) 20:00~21:30  
[オンライン(Zoom)]

第2回:6/21(日) 10:00~11:30  
[オンライン(Zoom)]

第3回:6/27(土) 10:00~12:00  
[なごや人権啓発センターソレイユプラザ]  
名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ12階  
地下鉄「伏見」駅南へ徒歩7分

### プログラム

- ① Nたまプチ体験
- ② 修了生による体験談  
NGOや企業等、さまざまな場所で活躍する修了生が、参加当時の心境や受講後のキャリアについてお話し
- ③ Nたま講座の紹介  
何が学べる?どんな人が毎年参加しているの?
- ④ 申込について  
申込書類や面談～入学式までの流れについてご説明

## ●個別相談会 ※オンラインのみ、30分程度

気になることにピンポイントでお答えいたします! お気軽にお問合せください。

6/13(土) 10:00~13:00、6/24(水) 13:00~18:00、6/29(月) 17:00~20:00

●申込み先 ※いずれかの方法でお申込みいただけます。

TEL: 052-228-8109 | 電話受付時間: 火~金 13:00~17:00

E-MAIL: n-tama@nangoc.org

Google form: 右記QRコードまたはウェブサイトより

【<https://nangoc.org/ntama/explanation/>】

【説明会・相談会申込みフォーム】



Nたまになろう!!



## 修了生は次の団体に羽ばたきました

### ●NGO/NPO団体

認定NPO法人レスキューストックヤード/ (特活)チェルノブイリ救援・中部/認定NPO法人アイキャン/日本バングラデシュ友好協会/ (公財)アジア保健研修所/ (特活)名古屋NGOセンター/ (公財)名古屋YWCA/キャンヘルプタイランド/ (特活)泉京・垂井/ (特活)地域国際活動研究センター/認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構/なごや自由学校/オヴァ・ママの会/認定NPO法人ムラのミライ/ (特活)NIED・国際理解教育センター/ハンガーゼロ((一財)日本国際飢餓対策機構)/ルンアルン(暁)プロジェクト/ (特活)イカオ・アコ/フェアトレードショップ風's/ (特活)ボラみみより情報局/認定NPO法人テラ・ルネッサンス など

### ●企業(ソーシャルビジネスを含む)、行政、その他

全国市民オンブズマン連絡会議/名古屋市民活動推進センター/環境省中部環境パートナーシップオフィス/学校法人アジア学院/ (公財)名古屋国際センター/ (公財)三重県国際交流財団/ (公財)愛知県国際交流協会/株式会社Ridilover/株式会社マザーハウス/ (一社)よだか総合研究所 など

(順不同)  
※記載されております進路先は一部となります。その他詳細はウェブページに掲載しております。

